

サイバー担当 サイバーリスク対策と 元刑事が教える 炎上・風評被害対策

新型コロナウイルス感染症の流行により、中小・小規模事業者においてもテレワークやキャッシュレス決済などのデジタル化が加速しました。それに比例するかのように、サイバー犯罪も右肩上がりで増加しています。

警察庁公表の『令和4年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について』の「ランサムウェア被害の企業・団体等の規模別報告件数」では、中小企業が53%を占めています。中小・小規模事業者においても他人事ではなく、対応を誤れば経営を脅かしかねない事態も起こりうることから、これらに対する危機管理が喫緊の課題となっています。本セミナーでは警察でサイバー犯罪捜査に携わってきた元警部補より、サイバーリスク対策と炎上・風評被害対策の2つの観点から、具体的な例を交えてわかりやすく解説いたします。

日 時 令和5年

10月12日(木)
14:00～16:00

受講料
無料

講 師

一般社団法人 日本刑事技術協会

森 雅人 氏



警察の元警部補。サイバー犯罪、経済犯罪等を扱う生活安全部門の刑事を約15年担当。特にサイバー分野での警察では解決できないトラブルの多さや法整備の遅れに疑問を感じ、実践的な企業のリスク対策を行う民間企業に転職。同社にて、サイバー犯罪捜査の知見を活かしたリスク対策事業を開発するなど、企業向け危機管理のプロフェッショナルとして活躍している。

対象者 中小・小規模事業者（会員・非会員問わず）

会 場 焼津商工会議所 2階会議室

定 員 20名 ※定員を超えた場合、先着順

カリキュラム

- 社外からの脅威に備える
- 「不正アクセス」ってどんな犯罪？恐ろしい情報流出の現実
- サイバーリスクの最新動向
- あなたの知らないネット犯罪の世界とその手口
- 他人事はダメ、今備えなければ「身の破滅」 ほか
- 社内からの問題を防ぐ
- 経営者が考えるべき炎上・風評被害対策と実例
- 炎上動画事件に見る、現代の経営リスク
- 見てますか？あなたの会社の「口コミ」
- あなたの会社を守る3つのポイント ほか

申込書

事業所名

所在地

TEL

FAX

E-mail

受講者名

諸般の事情により、やむを得ず変更または中止する場合があります。

ご記入頂いた個人情報は、本セミナーの運営、情報提供等に利用するほか、参加者の実態調査・分析のために利用することができます。

必要事項をご記入の上、FAX 054-628-6300 もしくは右記QRコードよりお申込みください。

